

# ICT 活用を促進するための交流会の位置付け

A:校内研修 I 型(日常的に行う研修)

こんな先生方の姿が生まれました!

- 朝の会や授業で、「交流したことを実践してみよう!」と実践に繋ぐ先生の姿が増えました。
- 他にもどのような活用ができるのかを調べてみようとする先生の姿が増えました。

## 日頃の ICT 実践や活用の悩みを交流できる場の設定

ICTを活用した実践や日頃活用する中での困り感を共有できる場を設定する。

- ・ICTを活用した実践について、全職員でクラウド上に共有しているシート(以下、共有シート)に随時詳細を打ち込んでいく。
- ・月に1度、定期的に放課後の空き教室にて交流会を開き、共有シートの中から気になる実践について交流したり、学校で使用しているアプリの基本的な使い方の研修をしたりするなど、教員のニーズに合わせて研修を行う。



地区	学校名	校種	学年	教科領域	単元名	授業日	学習場面	活用するICT機器	整理している使い方
東豊	南小学校	小	6	社会	大昔の人々の暮らし	8/31	C4	chromebook zoom	リモートにて奥席の方とつなぎ、オンラインで講義を受ける
東豊	南小学校	小	5	理科	花から果へ	9/1	C2	Google Jamboard	雄花と雌花の違いをまとめる際に意見をもとめる
東豊	南小学校	小	4	算数	垂直、平行と四角形	9/6	B3	Google Jamboard	平行四辺形と台形の性質を調べる
東豊	南小学校	小	5	理科	気温と天気の変化	10月中	B4	Google Chrome Google ドキュメント	数日分の気象データの収集をし、気温の推移で天気がどのように変わっていくかを個人で考え、まとめる
東豊	南小学校	小	6	体育	バスケットボール	10月中	B3	Googleドライブ	自分たちの試合中の動きを撮り、どう動くかよいのかを考える

### 実践交流会のポイント

- 誰でも実践が確認できるように、職員全員でクラウド上に共有化したシートを準備する。
- 30分程度を目安に短い時間での交流会を設定し、先生方の負担にならないようにする。

### 交流会による効果と実際の声



他の教員の実践を参考にして、「自分の教科でいうと・・・」と考え、実践に生かそうとする姿につながる。

- ・「アンケート機能を使って、レディネステストを作成して単元前にやってみようかな。」
- ・「すぐに集計できるから、その場で実態把握がしやすいし、時間短縮になるよね。」
- ・「自動演奏機能があるのは、ピアノとか習っていない児童でもその場でメロディーを確認できるからすごく良いね。」
- ・「自分の知らない機能や具体的な機能の活用例が分かると、ねらいを達成するための手立ての選択肢が広がるね。」

### 交流会後のポイント

- 他の教員の実践から、自分の教科でも使ってみようと思ったことを実践できるように、負担にならない範囲の形式をつくり、資料を作成して渡したり、一緒に教材を作成したりしてお互いにサポートできる環境をつくる。